

**要請番号 (JL46922B18)**

**募集終了**



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	H107 助産師	20~45歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2023/2・2023/3・ 2024/1

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

保健・社会保障省

#### 2) 配属機関名（日本語）

ベニメラル県保健支局

#### 3) 任地（ベニメラル県ベニメラル市） JICA事務所の所在地（ラバト県ラバト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約5.5時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先である県保健支局は、県内の県病院と保健センター及び簡易診療所を管轄している。地域保健はSRES(地域保健担当部署)が母子保健や地域保健、巡回診療などを担当している。同支局が所在するベニメラル県内には2ヶ所の県病院、47ヶ所の保健センター(うち、分娩施設付き保健センターは9ヶ所)ある。母子保健分野に関しては保健センターにおいて妊婦健診、家族計画、乳幼児の予防接種等が行われている。同配属先には2011年に初代JICA海外協力隊員が派遣され、高い評価を受けている。その後2019年派遣された助産師隊員がコロナ禍で退避帰国になるまで活動していた。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

モロッコでは近隣中東諸国に比べて妊婦及び乳幼児死亡率が高く、その傾向はとりわけ地方において顕著である。保健・社会保障省は「母子保健行動計画」を立案し、母子保健指標の改善に重点を置いた計画を施行、妊婦を所掌する人口局、新生児を所掌する病院局がそれぞれ取り組んでいる。その一環として母親学級の普及に力を入れてきたが、近年のコロナ禍の影響で多くの保健センターで定期開催や継続開催ができていない状況である。よって母親学級を含めた妊婦への啓発及び同僚への指導に関する支援の要望が挙げられた。

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

県保健支局のSRES(地域母子保健、巡回診療棟の業務を担当する部署)に所属し、母子保健担当者等と共に下記の活動を行う。なお、身体への侵襲行為は行わない。

- 県内各保健センターで実施されている母親学級の実施状況の把握、追跡調査を行う。
- コロナ禍における各センターの母親学級の現状を把握し、その普及と定着に向けた計画を立案する。
- 産前・産後健診の質の向上を図る。
- 母子保健サービスの改善に向けた支援を行う。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

啓発用教材、PCなど

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

県支局長

母子保健担当者(女性/30代)

各保健センターの医師、助産師、看護師、他スタッフ

**5) 活動使用言語**

フランス語

**6) 生活使用言語**

アラビア語

**7) 選考指定言語**

英語(レベル:D)

**【資格条件等】**

[免許/資格等]：（助産師）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：業務遂行上必要

[参考情報]：

- ・母親学級の経験があること

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（地中海性気候） 気温：（5～45°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

**【特記事項】**

本要請は啓発活動のみで身体への侵襲行為は行わない。

活動及び日常生活において、現地語(モロッコ方言アラビア語)の使用も多いため、赴任後現地語の研修を行う。

**【類似職種】**